

報道関係 各位

オブザーバー聴講のご案内

2023年度

第2回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク (LAF会) 定例会
L'amicale de la Santé en Afrique Francophone

セネガルのコミュニティでの 急性栄養不良の子どもを助けるための取り組み

Microsoft Teams によるオンラインセミナー

日 時 : 2023年10月20日 (金) 17:30~19:00

※10月16日 (月) までに事前登録をお願いします。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター (NCGM) 国際医療協力局は、2023年10月20日 (金) 17:30から19:00まで、2023年度 第2回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク定例会(L'amicale de la Santé en Afrique Francophone/通称: **LAF**会 ※Amical は友好会・親睦会、Santé は健康、Afrique Francophone はフランス語圏アフリカという意味です。) をオンラインで開催します。

◇

仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク (LAF会) は、フランス語圏アフリカの健康について、日本語で語り合いたい人々の親睦会です。仏語圏アフリカで活動した経験のある方、現在活動されている方、これから活動をお考えの方、興味をお持ちの方々の連携を維持・強化しながら、情報交換を行うことを目的として、2010年に活動を開始しました。現在、メンバーは約400名で、医療関係者をはじめ、JICA (国際協力機構) 関係者、開発コンサルタント、NGO・NPO 関係者、大学や大学院の学生などが登録して参加しています。

◇

今回はスピーカーとして、低所得国専門栄養士で、2023年3月より UNICEF セネガル国事務所栄養担当官を務める川合 菜月氏をお迎えし「セネガルのコミュニティでの急性栄養不良の子どもを助けるための取り組み」をテーマに開催します。

5歳未満で亡くなる子どもの約半数に栄養不良が関係していると言われるほど、子どもの命にとって「栄養」は重要です。単純に食べ物が無いのではなく、国全体の保健システム、安全な水やトイレ、さらにはジェンダーや家族計画への意識など様々な要因が複雑に絡み合い、結果として子どもが栄養不良になります。また低所得国には「栄養士」という職種がなく、日々の食材の成分も分析されていません。そんな中、簡単には訪問できない遠い村の栄養不良の子ども達まで、救い上げる必要があります。栄養の専門家や専門組織は、この課題にどのように携わっているのでしょうか。誰も取り残さないために、地域住民やボランティア、医療従事者が一丸となって取り組むセネガルの CMAM - Community-Based Management of Acute Malnutrition の活動について紹介します。

2023年度 第2回 仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク (LAF会) 定例会の開催概要は、次頁の通りです。

2023 年度

第 2 回仏語圏アフリカ国内保健人材ネットワーク（LAF 会）定例会
L'amicale de la Santé en Afrique Francophone

セネガルのコミュニティでの
急性栄養不良の子どもを助けるための取り組み

■開催概要

日 時：2023 年 10 月 20 日（金）17:30～19:00

開催形式：Microsoft Teams によるオンラインセミナー

テ ー マ：「セネガルのコミュニティでの急性栄養不良の子どもを助けるための取り組み」

スピーカー：^{かわい なつき}川合 菜月氏

UNICEF セネガル国事務所栄養担当官

<プロフィール>

低所得国専門栄養士。

英国ウェストミンスター大学で国際公衆栄養学修士号を取得。これまでに、カンボジアでの小児栄養支援、Action Against Hunger(栄養 NGO)によるコロナ禍で拡大した食糧格差に対する啓発事業、JICA エチオピア政府能力開発案件に従事。また UNICEF 東アジア太平洋地域事務所の緊急栄養支援研修や JICA の仏語圏アフリカ地域向け栄養マルチセクターアプローチ研修を担当。2023 年 3 月より現職。

■オブザーバー聴講にあたって：

事前登録：下記アドレスに「LAF 会オブザーバー聴講希望」と明記し、

- ① 所属（会社名・媒体名・部署名）②お名前 ③Email
をご記入いただき、**10 月 16 日（月）まで**にお送りください。
Teams の招待メールを発行させていただきます。

E-mail : koho@it.ncgm.go.jp

※受講するために必要なパソコン、タブレット、スマートフォンなど通信機器、通信回線はご自身でご用意ください。

※推奨環境 【ブラウザ】 Google Chrome（最新版） / Microsoft Edge（最新版）
Firefox（最新版） / Safari（最新版）

【OS】 Android スマートフォン・タブレット：Android 8.0 以降

iPhone・iPad：iOS 10 以降

パソコン / Windows：Windows 8.1 以降 Apple 製品：Mac OS X 以降

【NCGM 国際医療協力局について】

NCGM 国立国際医療研究センター国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として、厚生労働省、外務省、国際協力機構（JICA）等の政府・関係機関や、世界保健機関（WHO）をはじめとする国際機関、大学・研究機関・学会等のアカデミア、さらには NGO や企業等の幅広いパートナーと連携し、低中所得国における技術協カプロジェクトへの専門家派遣、国内外の保健医療人材の育成のためのさまざまな講座や研修の提供、国際保健医療の研究、国際会議等を通じた政策提言など、低中所得国の医療や保健衛生の向上を図るためさまざまな活動を行っています。

★本件に関するお問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（NCGM）

国際医療協力局 広報情報課

昆 弘人

〒162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

TEL : 03-3202-7181（代表）内線：2744

E-mail : koho@it.ncgm.go.jp

<https://kyokuhp.ncgm.go.jp/index.html>